

# 世界の人とふれあいタイム



サウジアラビア王国の話  
Kingdom of Saudi Arabia  
実施日：平成28年9月11日(日)  
場所：国際交流室

今回のゲストのクルディ・ゼヤードさんはサウジアラビアのメディナ出身です。短期大学でコンピュータの勉強をし、卒業後7年間プログラマーとして働きました。2013年3月ゲームの開発がしたくて、日本に来て最初の2年間は日本語を学び、現在は東京工科大学メディア工学科の2年生です。卒業後はゲームの会社に入社してゲームを開発し、将来は「自分の会社を作る」希望を持っています。

サウジアラビアは平均気温45°C、首都はリヤドです。サウジの国旗に描かれている「剣」は守る力があること。「緑色」は得意の意味、「木」は国のことです。首都リヤドには広い道路とたくさんの高層ビルがあります。メッカのマスジド・ハラーム(聖モスク)は35万平方メートルです。ジッダ(Jeddah)はサウジ西港で国の中で2番目に大きな観光地として有名です。ダンマーム(Dammam)はサウジの東港で石油産業が有名です。



マスジド・ハラーム

アラビア半島でサムドー(Thamud)は古い文明(715BC)の名前です。イスラム教ができる以前の宗教は「アイドル崇拜」です。またアッラーフの娘たちと思われたクライシ族がそのアイドル宗教を単立し、クライシ族はアラビア半島の一番強い部族で、商売、文化、軍隊、全部を持っていました。クライシ族のふるさとはメッカで、ムハンマド預言者はクライシ族です。当時はまだ紙がなかったので石に記載して、部族会議も開催されていました。

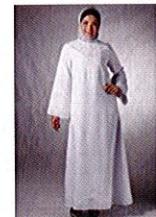
当時の有名人の、アンターラ・イブン・シャダッド(通称：アラブカラス)氏の母はエチオピアで奴隸生活でしたが、自分の望みで部族戦争に参加し、自分の武勇を示して自由の身になりました。



イスラム教の説明です。シャハーダ：一人の神様しか他に神はなくムハンマドは神様の使徒(預言者)です。アッラーフ Allah : ﷺ アッラーフの99の美名の中の「全ての慈悲ぶかき者、本質的にもっとも慈悲ぶかき者、最も慈悲ぶかき者」という言葉は有名です。シャハーダのおかげで、アラブ人が被害や困ることに対して、我慢することができると信じています。呪い、占いやお化けに似ているものをほとんど信じていませんが、ジン(精霊や妖怪、魔人など一群の超自然

的な生き物の総称)を信じています。スィヤーム(断食、ラマダーン)はイスラム暦の9月に開催され、今年は2016年の6月6日～7月5日までの30日間行われました。ザガードとは貧しい人にお金をあげる事です。サウジアラビアは税金が無い国と言われていますが、サウジアラビアの国民はさまざまな組織には税金を払う必要があり、またテロリスト組織に届かないようにサウジアラビア政府が厳しく管理しています。一人のムスリムが毎年1年以上所有している財産のうち、貨幣：2.5%を貧しい人にあげたり、資金を代わりに払ったりしてモスクを造ります。

ハッジとはメッカに行くことで、少なくとも人生のうちに1回するべきだと伝えられています。その時は白い衣装を身に纏わなければなりません。また、ご存じのとおりイスラム教のルールでは豚を食べてはいけません。



ハッジの衣装

ハラールマーカーは豚肉を使っていないことを表しています。同時にアルコールは禁止され、ルールを破ると犯罪になります。

ハラール  
マーカー

サウジアラビアではイスラム教から、普段男性と女性が付き合うことがあまりできません。結婚では自分の相手を選ぶことができず家族や友達からいい相手を探したり、聞いたり、すすめられることが多い。そして決めたら両方の家族が会って、初対面で男性と女性が会うことになります。もし両方の心が許したら付き合うことができます。その後電話番号を交換したり、話したり、会ったりして、結婚式の段取りと結納を決めます。結婚パーティーは、男性向け(夜の7時～12時半まで)と女性向け(夜の9時から朝の6時まで)があり同じ日ですが、別々の会場で行い時間とお金がかかります。

## Q&A

Q) 将来の夢について？

A) ゲーム会社の設立(英語、日本語、アラビア語)

Q) 留学に日本を選んだ理由は？

A) 日本語が学べることと、将来のビジネスチャンスに適している。

Q) 日本にきてビックリした事は？

A) 家が小さいこと。

Q) 日本の印象？

A) 時間を守ること。残業、自殺者が多い。

Q) アラビア語について？

A) 単語は覚えやすいが文法は難しい。また読む、書く言語ではなくて会話言語です。

Q) 女性の衣装は？

A) スカーフみたいなものを纏って、肌を見せるのはダメですが、家庭内では普通の格好です。

Q) みんな平等？

A) はい平等ですが、女性はドライバーとか重労働はダメです。

アンケート結果では、「とてもわかりやすく、サウジアラビアの生活を説明してくれた」と、大好評でした。

(世界の人とふれあいタイム委員会委員長 生山龍哉)